

- 問1 日本を七つの地方に区分した統計において、北海道地方の耕地面積は約115万ヘクタールと他の地方を大きく上回っており、農家一戸あたりの耕地面積が非常に広いという特徴があります。このような土地条件を背景に発展した、北海道の農業の形態として最も適切なものはどれですか。
(2019年 高知県公立入試 類似)
1. 大型機械を活用した大規模な経営 2. 狭い土地に多くの労働力を投入する集約的な農業 3. 平地が少ないため斜面を利用して行われる段々畑での農業 4. 大都市の近郊で行われる施設園芸農業
- 問2 日本国内の農産物統計において、北海道が全国の収穫量の100パーセントを占めており、主に砂糖の原料として利用される農作物はどれですか。
(2016年 山口県公立入試 類似)
1. ごんにゃくいも 2. てんさい 3. さとうきび 4. じゃがいも
- 問3 日本の生乳処理量を調査した統計において、バターやチーズの原料となる「加工用生乳」の処理量は北海道が全体の約89.3%と圧倒的であるのに対し、直接飲むための「飲用生乳」の処理量は関東や中京圏などでも高い数値を示しています。このような違いが生じる背景について正しく述べたものはどれですか。
(2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 飲用牛乳は加工品よりも市場価格が低いいため、輸送コストを抑える目的で、すべての都道府県において消費量に見合った自給自足が行われている。 2. 加工用生乳は飲用生乳に比べて腐敗しやすいため、消費地から遠く離れた北海道のような冷涼な地域で集中的に加工する必要がある。 3. 大都市周辺では牛の飼料となる牧草を自給する広大な牧場を確保しやすいため、鮮度が求められる飲用牛乳の生産を独占している。 4. 北海道は広大な土地を活かした大規模な酪農が行われているが、遠方の大消費地へ鮮度を保ったまま届ける必要がある飲用牛乳よりも、保存のきく乳製品への加工に重点を置いている。
- 問4 北海道東部の釧路市周辺には広大な湿地が広がっています。この地域の自然環境と農業について述べた文として正しいものはどれですか。
(2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 年間を通じて温暖な対馬海流の影響を強く受けているため、冬でも雪がほとんど降らず、野菜の促成栽培が行われている。 2. 夏季に発生する霧の影響で気温が上がりにくいため、稲作よりも、冷涼な気候に適した酪農が盛んに行われている。 3. 広大な湿地を干拓して大規模な水田地帯が作られており、石狩平野と並ぶ北海道有数の米の産地となっている。 4. 冬に北西から吹く湿った季節風が山脈に突き当たり、世界有数の豪雪地帯となるため、冬の間の農業は行われない。
- 問5 2012年から2016年にかけての、北海道における外国人宿泊者数の推移と傾向について述べた文として、統計的事実に基づいた正しいものはどれですか。
(2018年 山形県公立入試 類似)
1. 2012年から2016年にかけて、外国人宿泊者数は夏季・冬季ともに大幅に増加しており、特に冬季の宿泊者数が夏季を上回る傾向が顕著になっている。 2. 北海道を訪れる外国人宿泊者数は、2012年と比較して2016年には夏季・冬季ともに減少し、日本人観光客中心の構成へと変化した。 3. 外国人宿泊者数は通年で増加傾向にあるが、2016年時点の統計においても、依然として夏季の宿泊者数が冬季を大きく上回っている。 4. 2012年から2016年にかけて、夏季の外国人宿泊者数は順調に増加しているが、冬季については横ばい、または微減の傾向にある。
- 問6 北海道の平野部について述べた次の文のうち、石狩平野の特徴として最も適切なものはどれですか。なお、北海道の地形において石狩平野は西部に、十勝平野は東部に位置しています。
(2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 火山灰が厚く堆積した土地を活かし、ジャガイモやテンサイなどの畑作が行われている。 2. かつての泥炭地を土地改良によって克服し、大規模な水田地帯となった。 3. 険しい山々に囲まれた盆地であり、夏に高温になる気候を活かした稲作が行われている。 4. 冷涼な気候と広い土地を利用し、乳牛を飼育する酪農が最も盛んである。
- 問7 北海道の北東部に位置する海域で見られる流氷は、冬季の重要な観光資源となっています。この地域における流氷観光の具体的な内容として、最も適切なものはどれですか。
(2018年 山形県公立入試 類似)
1. 砕氷船と呼ばれる特殊な船に乗り、海面の氷を割りながら進む様子を間近で見学する。 2. 流氷を溶かして作った真水を大規模なパイプラインで本州へ送る施設を見学する。 3. 暖流に乗って流氷とともにやってくるカツオやマグロなどの大型魚を一本釣りで狙う。 4. 流氷の上を歩いて北方領土まで渡り、現地の歴史を学習するツアーに参加する。
- 問8 日本の諸地域の特色をまとめた統計において、人口が約532万人であり、豊かな自然環境を背景に宿泊施設の延べ宿泊者数が約356万人、温泉地数が244箇所と全国的にも上位に位置する一方で、国宝の指定件数が1件にとどまっている地域はどこですか。
(2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 北海道地方 2. 中部地方 3. 関東地方 4. 九州地方
- 問9 北海道を訪れる外国人観光客の動向について、国・地域別の割合では台湾・韓国・中国が全体の60%以上を占めています。これらの国々が含まれる地域名称と、来道者の約90%が利用している交通手段の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 北米 / 船舶 2. 東南アジア / 航空機 3. 東アジア / 鉄道（新幹線） 4. 東アジア / 航空機
- 問10 ニセコ町や倶知安町が進める「ニセコモデル」において、外国人宿泊客の急増に伴う課題を解決するために、特に重視されている取り組みの内容として正しいものはどれですか。
(2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 公共交通機関と宿泊施設を結ぶ二次交通の利便性向上と、官民連携による環境整備 2. 国内の修学旅行生を優先的に受け入れるための、外国人客向けの宿泊料金の引き上げ 3. 冬季の観光客を分散させるため、冬のスキー場を閉鎖して通年型の農業体験へ転換すること 4. 地元の農産物を輸出するために、観光客の移動手段を制限して物流網を優先すること
- 問11 北海道の石狩平野では、かつて稲作に適さない水分を多く含んだ泥炭地が広がっていました。この土地を農地に変えるために、他の場所から性質の異なる土を運び入れ、もとの土と混ぜ合わせて土壌を改良する方法が行われました。この技術の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。
(2024年 福島県公立入試 類似)
1. 干拓 2. 客土 3. 開拓 4. 輪作
- 問12 北海道の稚内や知床といった地名は、ある人々の言語に由来しています。これらの地名の元となった言語を使用していた、北海道の先住民族を何と呼びますか。
(2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 蝦夷（えみし） 2. 縄文人 3. 弥生人 4. アイヌ民族